

フォーラムの流れ：「高校生年代×地域社会～私たちだからできること～」

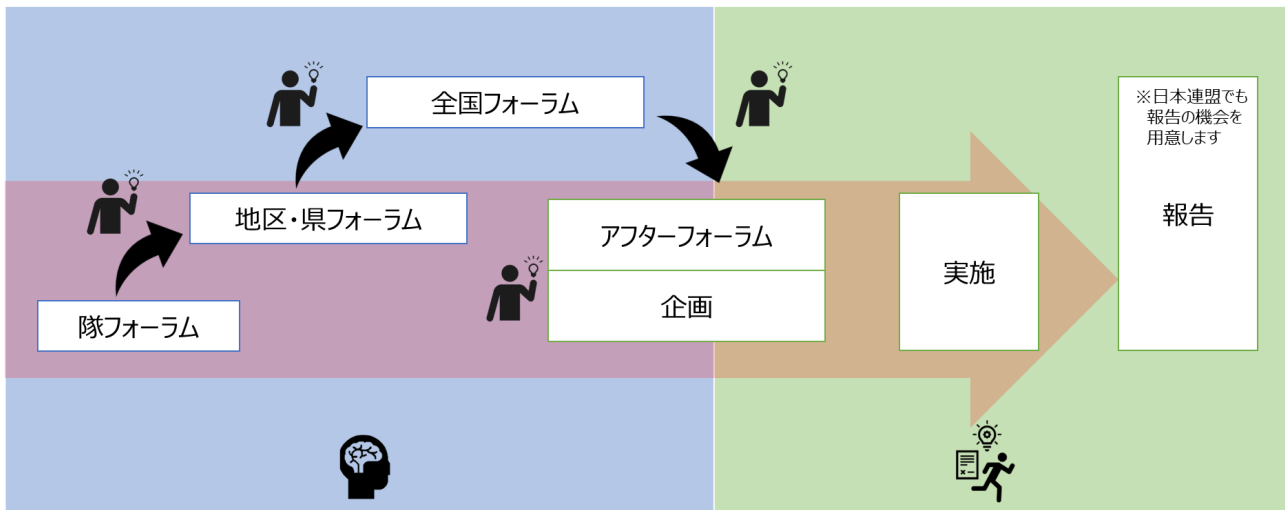
1. 今回のフォーラムにあたって

【テーマ選定の理由】

第1回全国スカウトフォーラムで「より良い社会を目指して、スカウトは何をすべきか」について討議されたことから、「スカウトの日」が始まりました。「社会との協業」の必要性が高まる中で、スカウト運動による地域社会への貢献がより一層求められています。ベンチャースカウトの可能性を見出し、広げ、ベンチャースカウトだからこそできる“未来につながる地域貢献活動”を当事者意識に基づき考える機会とするため、テーマを選定しました。

スカウトフォーラムでは、身の回りのことに目を向けて問題や課題を見つけ出し、スカウトとして何をすべきかを共有し、一人ひとりの行動や活動に反映させることが必要です。フォーラムを「話し合いのための話し合い」で終わらせることなく、実際のベンチャー隊活動やチーム活動、個人プロジェクトなどの活動に結び付け、「行動」として地域や社会に貢献することが期待されています（スカウトハンドブック・アドバンス』174ページ）。

地域社会の課題は地域によって様々です。地域でのフォーラムで自分の地域における課題と向き合い、全国スカウトフォーラムの場では日本全国の多種多様な課題とそれについて考えたことが共有されることで代表スカウトが気づきを得て、アフターフォーラムとして持ち帰り、アクションプランへと昇華し、実施することを期待します。



2. 地域でのフォーラム（展開例）

地区や県連盟におけるフォーラムについて全国スカウトフォーラムに向けて、次のSTEP 0～4の取り組みを展開例として示します。展開の一例として参考としてください。

-フォーラムの展開例 イメージ図-



*これらのステップは、隊や地区、県連盟におけるどのフォーラムでも展開できる一例です。

STEP 0 フォーラムって何だろう

- フォーラムがそもそもどのような場所なのかを知る、何を指すのか理解する
- フォーラムによって実現した、スカウト運動の今までの取り組みなどを知る

STEP 1 テーマについて知る。考える。

- ボーイスカウトと地域社会の関係性について考える
 - ボーイスカウトがこれまで地域と築いている関係、築いたきっかけや過去の取り組みについて知る
 - 地域からの目線でボーイスカウトとなぜ関係をもってもらっているかを考える
- 高校生年代でもできること、高校生年代だからできることについて考える
 - 高校生年代の強み、弱み、機会を考える

STEP 2 地域社会の課題を調べてみる

- 自らの地域に対する理解を深める。書籍なども活用し情報収集し理解を深める
 - ある範囲に住む住民やコミュニティなどを想定する

フォーラムを実施する規模に応じた単位（県フォーラムであれば県内）にあるコミュニティに広く目を向ける

- 取り上げる地域のこれまでと現状を調べる

例：世代間のつながりの変化、過疎化、自然環境の変化、等

対象として取り上げる地域の大きさや属性、環境によってさまざまな課題が考えられるためまずは広い視野を持ち多く課題を洗い出す

必要に応じてデータを調べるなど、感想や私見にならないように注意しながら課題を正しく理解する

- 有識者のお話を聞いてみる

- 地域社会の課題を知り、課題に対する視点を増やす

- 過去の課題解決の事例やアプローチ方法を知る

※有識者の話の課題や事例はあくまでも1つの例として取り上げ、ここでの話の内容に偏ってその後の議論が進んでいかないように注意する

STEP 3 地域社会の課題を整理し、優先順位を考える（討議）

- 得られた情報をもとに、他メンバーと課題を共有し意見を交換する

- なぜ、それらの課題は生じているのだろうか

課題の解決に貢献できる糸口を、多角的な視点で課題を見て考える

- 現状に対して、改善するべきことを考える

例：地域住民の交流機会に若者が積極的に参加する、町おこし・PRに参画する、等

- 課題の特性によって整理をし、課題に優先順位をつける

- 実現可能性を考える。自分たちだけで取り組めるのか、他団体・行政などと連携するのか。

- STEP1で考えた「高校生年代でもできること、高校生年代だからできること」の視点を踏まえて議論する

- 自分たちの強みを活かしているかについても考慮に入れる

STEP 4 フォーラム採択事項のとりまとめ

- 私たちはどのような地域社会の課題に貢献できるのか

- 具体的な実行は可能か、実行するために何を準備するのか

共通ワークシート >> 県連盟スカウトフォーラム実施報告書【10/30(金)までに提出】

- 旧来の実施報告書項目に、県連盟内での討議における採択事項の背景について、どのような議論が行われたのか、当日運営の支援を行ったアドバイザーからどのような支援が行われたのかなどの項目を設けましたので記載してください。

- ▶ 代表スカウト決定ののち、11月の全国スカウトフォーラムの参加に向けて、県連盟フォーラムで検討した内容を代表スカウトにまとめて発表いただきます。
- ▶ 提出物 >>模造紙1枚 **模造紙を写真撮ってデータで提出【10/30(金)提出】**
模造紙は当日持参

※ 採択事項取りまとめのタイミングなどは適宜、STEP 0「フォーラムって何だろう」に立ち返ってみることも大切です。

3. 全国スカウトフォーラム（参考情報）

STEP 5 事前集会

1. 全県連盟における社会課題を共有し、全国のスカウトが社会課題と向き合う
2. フォーラムの検討内容を自分たちで選択し、取り組む機会とする

STEP 6 全国スカウトフォーラム

フォーラム 1日目

- 全国スカウトフォーラムまでの道のり
 - フォーラム基調講演、パネルディスカッション
 - グループ討議Ⅰ グループ討議Ⅱ
- フォーラムナイト

フォーラム 2日目

- グループ討議Ⅲ グループ討議Ⅳ
- 全体会・採択

STEP 7 アフターフォーラム

- 県、地区、隊でのアフターフォーラムの実施
- アクションプランの策定

STEP 8 活動の実施

- アクションプランをもとにした活動を実施

STEP 9 報告

- 活動を報告し他の人の活動について聞くことで相互刺激の場とする

以上